

# ごまがみ

## 広報



シンボルマーク



毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

# 狼野長根で 秋まつり

まつりのオープニングを飾る滝栄会の皆さんによる三味線の曲弾き

「平成三年度市民秋まつり」が九月二十二日、狼野長根公園を会場に開催されました。

このまつりは、五所川原市観光協会（丸海老祐造会長）が主催して昭和五十四年から開いているもので今年で十三回目となります。

この日は、時折り小雨の降るあいにくの天候でしたが、地域の人達約一千五百人が訪れました。

まつりは、野津こうへいさんの司会で、午前は西北五民俗芸能フェアが、午後は青森ベンチャーズ、内山善雄ジャズフォークラム、龍神太鼓、斉藤治さんらが出演した音楽コンサートが行われ、会場を訪れた人達は秋の一日を楽しく過ごしました。

平成3年

10.1 No.744

人口と世帯

		前月比
男	23,712	(+11)
女	26,429	(+19)
計	50,141	(+30)
世帯数	16,412	(+13)

(8月31日現在 住民基本台帳)

# 岩木川

## 河川まつり&

## コスモスマつり

### 約一万五千人が

### 参加

知ろう、ふれよう、母なる川の豊かな恵みをテーマに「岩木川河川まつり&コスモスマつり」が台風一過の秋晴れに恵まれた九月十五日、岩木川河川敷右岸で開かれ、約一万五千人の流域住民が訪れました。

このまつりは、岩木川の流域の歴史や風土、伝統、文化を通じて、岩木川をより身近なものとして感じ、岩木川を持つ魅力や尊厳などを認識してもらおうと、まつり実行委員会(委員長、小山内有義助役)が主催して開いたものです。

会場では、五所川原幼稚園児による鼓笛隊の演奏、「特救指令ソルブレイン」ショー、魚のつかみ取り、

郷土芸能競演会、五所川原なんでもクイズが行われました。

また、流域市町村の特産品が勢揃いしたフレッシュ市場やフリーマーケット、凧上げ大会、熱気球体験搭乗会が好評を博しました。

コスモスマつりが行われた市役所裏では、水辺に咲く色とりどりのコスモス三万株の中で、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、芋煮会が行われ、周辺は家族連れら大勢の人達でにぎわいました。

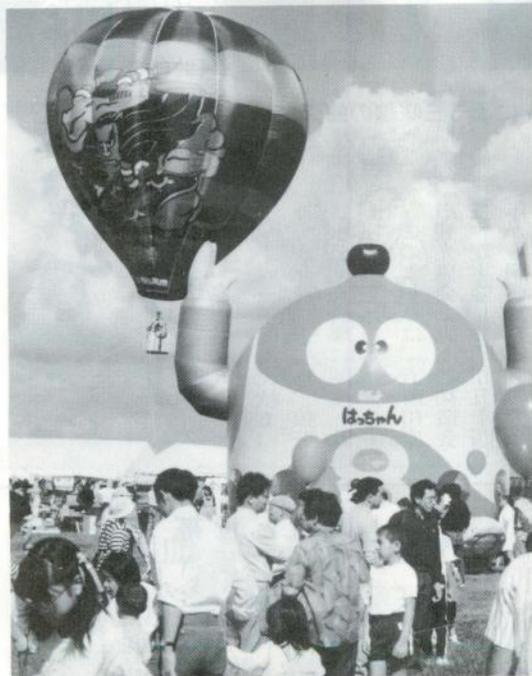
最後に五所川原小学校六年の坂本直美さんが「明るい街にしたい」と題した作文を朗読し、まつりを終了しました。



開会式であいさつをする佐々木市長



秋晴れの下、大勢の人達でにぎわった会場



熱気球体験搭乗などの楽しいイベントがいっぱい!



元気いっぱい演奏する園児たち



好評を博したフリーマーケット



子供に大人気のソルブレインショー



作文を朗読する五小の坂本直美さん



3万株のコスモスが咲き揃ったまつり会場



コイのつかみ捕りを楽しむ子供たち



軽妙な司会で会場を盛り上げる青山良平さんと佐藤由美子さん

# 安全で明るい出稼ぎを!

「平成三年度出稼者及び留守家族激励会」が九月十日、市民文化会館で関係者ら約四百人が参加して開かれました。

これは、市出稼協会(会長・佐々木榮造市長)が主催し、これから出稼ぎをする人とその留守家族を励ますように開いているものです。

この日は、出稼ぎの安全を祈る祈願祭の後、佐藤美奈さん(毘沙門小六年)と

岩崎晃樹くん(松島小六年)が「もうすぐ出稼ぎへ出かける父へ」と題する作文の発表を行いました。(作文は四ページと五ページに掲載)

この後、アトラクションや抽選会などがあり、参加した人達は楽しいひと時を過ごしました。



作文を発表する佐藤美奈さん

## もうすぐ出稼ぎへ

## 出かけるお父さんへ

毘沙門小学校六年 佐藤美奈さん

秋になり米やりんこのあと始末が終わると、父は東京方面に出稼ぎに行ってしまうので、私はとてもさみしいです。

それは、夕食のときお酒を飲みながら冗談を言ったり、いたずらをしたりして家族を笑わせたりする父がいないので、家の中が暗い感じになるからです。

父が出稼ぎに行く時は、家族みんなで駅まで送っていきます。その時に必ず「お父さん電話よごして、手紙もよごしてよ、必ずだよ」と笑いながら言うのですが、心の中ではさみしくて、涙がでるくらいです。

父も、さみしいようです。が態度には出さないでいる。母も姉も、みんなそういう気持ちになっているような気がします。

私、なして「父が出稼ぎに行かなければまいねんづやあ」と思うことが時々あります。そんな時に考えてみます。お金ないと暮らして行けないからだなあ、そのために働くしかないのだと思うのです。

父も家族と離れて働いているので、家のことは心配だと思えます。留守を守る私たちは、父に心配をかけないように、母も会社でがんばっているし、私も姉も弟もご飯したくや、あとかたづけを手伝っています。雪が降ると祖父、弟、母、私も雪のかたづけ、姉と祖母は食事のしたくやそうじなどをしたりして、父のいない間がんばっています。

最後に、お父さんはお酒が好きですが、あまり飲み過ぎないで、たばこもあまり吸わないで、健康で春に帰ってきてほしいです。

# 松島小学校六年 岩崎晃樹くん

楽しかった夏休みも終わり、二学期が始まりました。家のまわりの田んぼも黄金色にかがやき、とり入れに向って、あわただしさが増してきました。

でも、ぼくの心はだんだんさみしさが増してくるのです。それは、父が稲刈りの後出稼ぎに行くからです。

ぼくが、七月の陸上の県大会の代表に選ばれたといつて、スパイクを買ってくれた父、八月の防犯野球大会の選手に選ばれたといつては応援に来てくれた父が

いなくなるのです。

食事の時、学校の話しを聞いてくれたり、スポーツについてもやり方を教えてくれたり、励ましてくれる父が来年までいなくなるのです。だからぼくは、父が出稼ぎに行かなければいいなあと毎年思うのです。

でも、ぼくももう六年生、来年父が帰ってくる頃は中学生になっています。いつまでもさみしがってばかりはいられません。ぼくが何ん自由なく生活できるのも、父が健康で働

## 事故見舞金制度に加入して大きな安心を

出稼者及び留守家族の幸せのために、県と市町村がつくった出稼協会で行う互助制度です。

出稼している人やこれから出稼しようとする人はどなたでも加入できます。

加入した人は、出稼中いつ、どこで災害にあっても見舞金を受けられます。

▶加入申し込み 市民相談室及び市役所各支所の窓口で受付けています。

▶掛金 1人年間600円です。ほかに、県と市が1人年間800円ずつ負担します。

▶見舞金早見表

種類	事故・火災の程度	給付額	
死亡見舞金	出稼中(出発から帰宅まで)における死亡、ただし、一時帰宅中の死亡を除く。	500,000円	
傷病見舞金	出稼中における負傷又は疾病で休業療養を要するもの	6カ月以上であるもの 80,000円 3カ月以上6カ月未満であるもの 60,000円 1カ月以上3カ月未満であるもの 50,000円	
	障害見舞金	出稼中における負傷又は疾病による傷害で通常の就労を不能とする程度のもの	200,000円
	火災見舞金	加入者の留守宅の火災による焼失(半壊以上)	150,000円

いてくれるからです。じつとがまんしてがんばっている父がいるからだと思えます。

父は何も言いません。相変わらず夜おそくまで仕事をしていますが、ぼくよりもっとつらいのをがまんしているのではないかと思います。

お父さん、今年の冬は安心してください。お父さんがいない間、弟のこと、家のことはお母さんと一緒にしっかりと守っていくことを約束します。そして、お父さんが帰ってくる日まで勉強をいっぱいがんばり、食事の時のお話をいっぱい作っておきます。

お父さん、くれぐれもけが、病気に気をつけて仕事をしてください。そして、春には元気に帰って来てください。



# ママさん・スポーツでハッスル

「第二十二回市区対抗ママさん体育大会」が九月八日、市民体育館と菊ヶ丘



キックベースボール競技でがんばるママさん

運動公園を会場に開かれ、各学区から選手など約四百人が参加しました。

この大会は、日頃運動不足になりがちな婦人の健康、体力の増進を図りながら、市民のスポーツへの関心を盛り上げようと市教育委員会が主催しているものです。

競技は綱引き、卓球、キックベースボール、グラウンド・ゴルフの四種目が行われ、参加者はそれぞれの

## 全国大会で見事3位・七ツ館小の成田さん



佐々木市長に入賞を報告する成田さん

七ツ館小学校(木村六男校長)の成田理恵さん(二年)は、去る九月十五、十六の両日、弘前市民体育館で開かれた「平成三年度全日本卓球選手権大会」パンピの部で三位に入賞し、銅メダルを獲得しました。

成田さんは九月十七日、



木村校長、斎藤聖一同校父母の会長に付き添われて市役所を訪れ、佐々木市長に報告しました。

どうもありがとうございます

## 善意の花かた

### ◎社会福祉へ

松緑神道大和山(田沢康三郎教主) 〓チャリティバザーの益金三十万円

◎図書館へ本を寄贈

山谷芳弘氏 〓画業三十周年記念誌「津軽万歳」五冊

# 交通事故を防止しよう

## 秋の交通安全運動

秋の全国交通安全運動初の九月二十一日、市役所前お祭り広場で「秋の交通安全市民総決起大会」が開かれ、交通事故防止を誓い合いました。

内会連合会などから約五百人が参加しました。

大会では小山内有義助役

が「市民全員が交通弱者といわれる子供やお年寄りを交通事故から守りましょう」とあいさつを述べました。

決起大会には、交通安全協会、交通安全母の会連合会、老人クラブ連合会、町

原警察署長、櫛引留吉、成

田守両県議会議員、山口徳二市議会議長が激励の言葉を述べ、丸海老祐造交通安全協会副会長より県知事、県警察本部長、県交通安全協会長の三者によるメッセージ伝達があり、最後に斉藤周作五所川原地区交通指導隊総隊長が大会宣言を読みました。

この後、若者の無謀運転の追放、シートベルト・ヘルメットの正しい着用、違法駐車車の締め出しを訴え、中央小学校鼓笛隊を先頭に虫おくり研究会の虫の台車を従えて市内をパレードし、道行く市民に交通安全への協力を呼び掛けました。

また、運動期間中には街頭指導、「親子でトライ」競技大会、交通安全カラオケ大会、自転車・原付バイクの街頭安全点検、違法駐車追放商店街巡回などが行われました。



虫の台車も参加したパレード

### 市の施設めぐりご案内

市では、市民の皆さんに市の施設等を見学していただき、市行政に対する理解を深めてもらうため、市政見学バスを実施します。

▷日時 10月25日(金)午後1時～(約3時間)

▷対象者 20歳以上の市民

▷募集人員 25名(応募者多数の場合は抽選) 当選者には、後日ハガキで連絡。

▷応募方法 官製ハガキに「市政見学バス」とお書きのうえ、住所、氏名、電話番号を記入して、〒037五所川原市岩木町12五所川原市役所総務部企画調整課広報広聴係へ。

▷締切り 10月15日(必着)

▷コース 市中央公民館→赤へいりんごの並木道→工業団地→農業センター→青森職訓短大→玉清水牧場→フラワーセンター→旧平山家→市立養護老人ホーム「くるみ園」→中央クリーンセンター→終末処理場→市中央公民館(天候により多少コースが変更になります)

▷参加料 無料

▷問い合わせ 企画調整課(☎352111番内線315番)へ。

### 手づくり村まつり 「オンニャーカーニバル2」

手作りのまつりです。ご家族そろってどうぞ!

▷日程

◎10月5日(土)13:00~21:00

○三味線曲弾き○フラメンコギター○ミニコンサート○野焼きファイヤー○手作り教室

◎10月6日(日)9:30~15:00

○ロックコンサート○フナ釣り堀○野だて○フリーマーケット○手作り教室

▷場所 金山大溜池の底(雨天の場合は、金山焼研修センター)

▷問い合わせ オンニャーカーニバル実行委員会(☎352837番・293350番)へ。

### あなたもソーシャルダンスをしませんか

一木曜日の夕べをたのしく優雅に一

▷日時 毎月第1、2、3木曜日午後6:30~8:30

▷募集人員 若干名

▷場所 市働く婦人の家

▷問い合わせ 市内新町ニオカ☎35-1263

# 私の風景

——ここが好きです

⑨

小田桐 悦子さん

(市内姥芸字桜木四〇二)

## 「心の景色」

私の生れ育った所は、家の中から岩木山が眺められ、

果てしなく広がる田んぼに、五能線が走るのどかな所で



した。汽車が走る度に、あつ今は何時だ、と、田仕事の一つぶく休みをし、夕餉の仕度をしたものでした。今は、世の中と一緒に、景色も変わってしまいました。幼い友は、ハワイとか東京に行つてしまい、今は昔をしのぶのは、田せきばかりです。

故あって桜木という所に引越して来ましたが、幸いなことに、ここも、昔の思い出のままの景色で、やはり汽車が走り、家からは岩木山も見えます。

街並が増々近代化し、めまぐるしく活気に満ちた町になりましたが、私は、この景色を見るのが一番好きです。

幼い頃の郷愁が、そのまま生きている、私の心のページなのです。

## きれいになって

### ありがとう



去る九月九日、五所川原小学校五年生の皆さんと、父母の皆さんとで、岩木川の河川敷のごみ拾いをして下さいました。

これは、第五学年の親子行事の一つとして行われたのですが、この後行われた、九月十五日の河川まつりがきれいな川原で行われることができ、市民の方達に大変喜ばれました。

## 交通安全を願って

### 手づくり小犬のマスコットを

### プレゼント

——市内松島町八丁目婦人部——



マスコットを手渡すみなさん

## 俳句

津軽鉄道 水車吟社

こめかみに残るリズムや鈴虫汽車 小野 雪村

鈴虫列車目をこらしつつ音を聞く 野宮 素外

鈴虫の鈴のころがる汽車の中 佐々木夢衣

灯を消して鈴虫残る汽車を背に 内山 湊村

古里やなつかし顔の風鈴列車 坂田 雑人

名鐘の古刹の駅や風鈴車 工藤 仙峯

風鈴汽車走る津軽野穂は垂れぬ 渋谷 房子

我が故郷音色優しき風鈴車 工藤 暁村

故郷を鈴虫汽車にて去りて行く 敦賀 幸英

鈴虫の音色に浸る夜の汽車 三和 寛村

### 10月は労働保険適用促進月間です

労働保険の加入はお済みですか。

一人でも従業員を雇用している場合は、必ず労働保険に加入しなければなりません。

○労働保険とは、労災保険と雇用保険を総称したものです。

#### 労災保険とは

労働者が、業務上又は通勤途中で負傷したり病気に見舞われたり、あるいは不幸にも死亡された場合に、被災労働者や、遺族を保護するための必要な保険給付を行うものです。

#### 雇用保険とは

労働者が失業した場合に、労働者の生活の安定を図るとともに、再就職を促進するため必要な給付を行うものです。

#### 加入相談

五所川原公共職業安定所適用係

☎0173-34-3171



労働保険正しい理解とすみやか加入

## 市民公開講座例会

- ▷とき 10月9日(水)午後6:30~8:00
- ▷ところ 市内大町「藤吉郎」5F
- ▷講師 青森大学教授 渡辺利雄先生
- ▷テーマ 「本県21世紀の展望」
- ▷主催 五所川原ライオンズクラブ  
五所川原東日流ライオンズクラブ

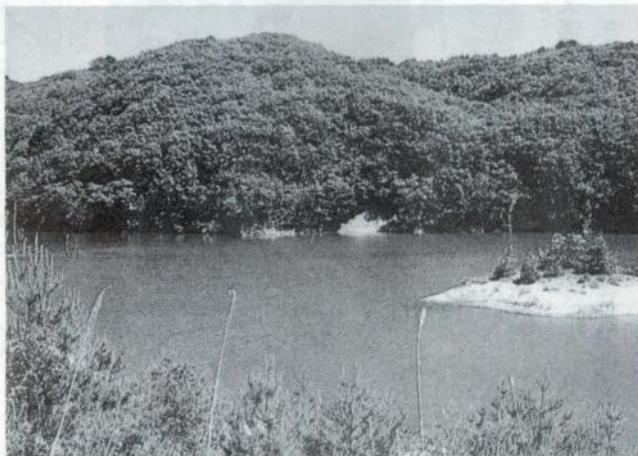
## 市民(硬式)テニス大会

- ▷期日 10月6日(日)
- ▷会場 市営テニスコート(菊ヶ丘公園内)
- ▷主催 五所川原市テニス協会
- ▷申込・問合せ先 ☎357672 今井誠一

### 幼児教育の大事な時です 3歳になったら幼稚園へ

—市私立幼稚園協会—

- ▷願書配布 10月15日より
- ▷願書受付 11月1日より
- ▷詳しいことは、各幼稚園へ  
ひまわり幼稚園(元町☎35-5080)  
富士幼稚園(みどり町8丁目☎34-7974)  
五所川原幼稚園(唐笠柳☎35-5150)  
聖心幼稚園(末広町☎34-2222)

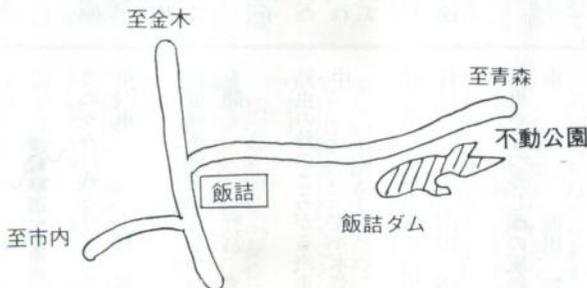


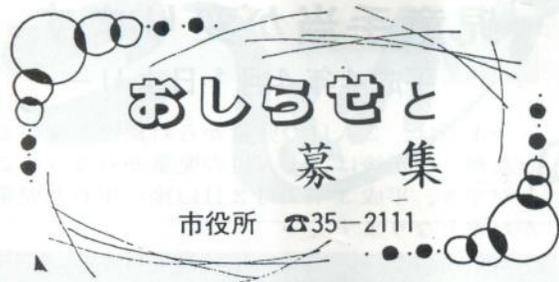
## 史跡公園 散歩

市内の公園・文化碑史跡等を紹介していきます

### ⑤ 不動公園

飯詰ダムに美しく映える周囲のヒバ原生林は、「自然観察教育林」として指定されています。  
ヒバ林の中に、三段の流れとなつて落ちる不動の滝のあたりには、キャンプ場も設置され、これからの季節、山々の紅葉がとても美しくなります。





# おしらせと募集

市役所 ☎35-2111

## 危険物取扱者試験実施

- ▷試験日 11月10日(日)
- ▷会場 青森工業高等学校・弘前工業高等学校
- ▷種別 甲種・乙種・丙種
- ▷受付 10月1日～10月8日  
※願書は消防署にあります。
- ◎危険物取扱者試験事前講習会  
11月10日に行われる危険物取扱者試験に伴う事前講習会の開催です。
- ▷講習日 11月1日(金)9時～17時(消防法令)  
11月2日(土)9時～17時(物理化学)
- ▷会場 五所川原市上平井町北地方教育会館(胃腸病院隣り)
- ▷受付 当日会場にて、8時30分から行います。
- ▷問い合わせ 木村石油 ☎34-3165

### 交通安全は家庭から

## 交通事故概況 (平成3年9月25日現在)

五所川原市交通安全対策協議会

	県内	五所川原警察署管内
発生	5,517 (+44)	238 (-25)
死者	92 (-5)	3 (-5)
傷者	6,761 (+12)	288 (-30)

1月からの累計。( )内は前年対比。

## いつも明るい完納家庭

市税の納付はお済みですか?  
納め忘れの方は、すみやかに納めましょう  
納期内納付にご協力をお願いします。

税金はみんなのために使われる



▷納税についてのお問い合わせは、お気軽にどうぞ。  
収納課(内線208、209、213)

この社会あなたの税が生きている

## グラウンド・ゴルフ親善会

野外での満喫感をたのしみながら誰でも手軽にできる“スポーツ”青年同志の皆さん、いま人気上昇中のグラウンド・ゴルフで親善の輪を広げましょう。

- ▷主催 五所川原ローターアクトクラブ
- ▷後援 五所川原市教育委員会  
五所川原ロータリークラブ
- ▷日時 10月20日(日)午後3時～5時まで
- ▷場所 菊ヶ丘運動公園
- ▷参加資格 18歳～29歳までの青年男女  
(五所川原市、金木町、木造町、鶴田町の在住者)
- ▷参加登録料 1人 500円
- ▷申し込み 個人申し込みとし、参加者のなかで男女混合チームを編成します。
- ▷申込先 10月15日(火)まで参加登録料を添えて下記にお申込みください。  
☎037 五所川原市字岩木町12  
五所川原市教育委員会内  
ローターアクトクラブ「グラウンド・ゴルフ親善会」係 担当 齊藤誠 ☎35-2111内線250
- ※グラウンド・ゴルフ親善会終了後、懇親会を行います。
- ※懇親会費 無料

## 自衛官募集

2等陸、海、空士の募集を行っています。

- ▷資格 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の男子。
- ▷身分 特別職国家公務員
- ▷給与  
(1)初任給 133,900円昇給年1回以上  
(2)賞与(ボーナス)は年3回(3月0.55ヶ月分、6月2.3ヶ月分、12月2.5ヶ月分)  
合計5.35ヶ月分
- ▷衣・食・住 食事、宿泊費は無料。制服、寝具類も無料で貸与。
- ▷休暇・外出 有給休暇は年間24日の他、年末年始休暇等があり、日曜・祝日、第2・第4土曜日は休みです。
- ▷その他 各種技術、資格免許等取得可能
- ※詳しくは、自衛隊青森地方連絡部五所川原募集事務所(五所川原市栄町34-5 ☎0173-35-2305)又は市役所市民課(内線276番)

**ほけんだより** 市役所 35-2111

この欄の問い合わせ

保健環境課 (内線268・272)

**結核検診を受けましょう**

ただ今、結核検診車が市内各地区を巡回中です。昨年度、全国で4,000人の方が死亡するという、結核は、いまだに日本では最大の伝染病です。満16歳以上の方は、どなたでも受診できますので、進んで受診しましょう。

日程等については、市広報「ごしょがわら」9月1日号をご覧ください。

**寝たきりゼロ作戦教室**

人生80年時代を、アクティブ(積極的)に過ごせることを願って開催します。多数ご参加下さい。

▷日時 平成3年10月15日、11月20日、12月19日、平成4年1月24日、2月26日、いずれも午後1時～3時

▷場所 敷島コミュニティーセンター

▷内容 寝かせきりにさせないために、講話、看護法、調理実習、家庭でできるリハビリテーション、困ったときの相談窓口等、豊富なプログラムを計画しています。

▷申し込み〆切り日 10月11日まで

▷申し込み問い合わせ 五所川原保健所  
保健婦課 ☎34-2108番

**みんなの健康教室**

▷日時

10月25日(金)午後1時

▷場所

市保健センター

▷講師

佐藤 仁先生(佐藤仁外科胃腸科医院長)

▷テーマ 救急医療について

▷主催 北五医師会・市保健協議会



人の命を救う

「愛の献血」にご協力を!

期日	時間	場所
10月22日 (火)	午前10時から 午前11時30分 まで	金山 特別養護老人ホーム 「青山荘」前

**児童手当が変わります**

—平成4年4月1日より—

今までは、2人目の児童から対象としていましたが、改正後は、1人目の児童から受けることができ、平成3年1月2日以後に生れた児童が対象となります。

この手続きは、平成3年11月1日から、12月27日までの間に事前請求ができます。

◎児童手当支給額

支給対象 第1子以降、支給期間 満3歳未満

支給金額 第1子 5,000円(月額)

第2子 5,000円(〃)

第3子以降10,000円(〃)

※但し一定以上の所得がある方は、受給の制限があります。

◎受ける児童の年齢が変わります

平成4年1月1日～12月31日までは、5歳未満の児童が対象になります。

◎次の児童は、平成4年1月1日を以って、受給が消滅となります。

・昭和60年4月2日～昭和60年12月31日(満6歳)

・昭和61年1月1日～昭和61年12月31日(満5歳)

※現在受給しているすべての児童が、平成4年1月1日で、なんらかの変更がありますので広報等に注意して下さい。

▷問い合わせ 市民課児童手当係(内線262番)

**お聞かせ下さい**

役所への **あなたの一言!**

あなたのまちの行政相談委員にお聞かせ下さい。

相談内容

皆様方が常日頃いただいている行政サービスの改善を求める苦情・意見・要望や、役所の仕事について

◇納得のいかないこと

◇困っていること

などについて相談に応じます。



**秋の行政相談週間**

10月13日(日)から19日(土)まで

特設相談日 18日(金)

と き:平成3年10月13日～19日

午前10～午後3時

ところ:市民相談室 総合サービス課35-2111内線282

行政相談委員:田中文雄 34-3095・川村昌子 34-2519